

令和6年度 津嘉山小学校グランドデザイン

教育目標

- よく考え自ら学ぶ子（知）
- 元気な明るい子（体）

- 心豊かで思いやりのある子（徳）
- 郷土を愛し進んで働く子（意）

重点目標

聴き合い・学び合う子の育成 相手の話を尊重して聴き、助け・支え合いながら学ぶ子

実践事項

聴き合い・学び合う授業の実践

- ◇授業で使う語句の、読解力向上を図る（リーディング・スキルテストの活用）
- ◇ペア・グループ学習を一単位時間の授業の中に積極的に取り入れる
- ◇発問・問い合わせの工夫により思考を深める授業に努める
- ◇つぶやきや発言を、友だちやテキスト等に「つなぐ」ことを意識する
- ◇授業の中で、何を学んだか自覚しつつ、振り返り次の課題解決のための方策を考えられるような授業づくりに努める
- ◇ＩＣＴを積極的に活用する

日課の各時間の充実

- ◇読書活動の継続（朝の読書・読み語り）
- ◇給食準備・給食・片付けのルールの確立
- ◇自問清掃の実践
 - ・がまん玉・みつけ玉・しんせつ玉を磨く
- ◇ハッピータイムは、遊び・交流・運動に親しませる等の時間とする
- ◇授業や活動前の黙想の継続
- ◇教室移動の際、廊下を静かに歩く
- ◇会議時間の短縮
- ◇教材研究・校務分掌遂行時間の確保

校内研修の充実

- ◇教師の専門性を磨く（各教師が自分の研究テーマを持ち、授業実践を通して検証する）
- ◇全教諭の公開授業による授業力の向上を図る
- ◇教師同士で研鑽する雰囲気を作り、児童理解・授業公開・資料提供等に努める

日常的・計画的取組
P
D
C
A
サイクル

温かい人間関係づくり・集団づくり

- ◇自己有用感と自己肯定感の向上をめざし、支持的風土づくりの4つのポイント（安心・所属・承認・自立）、生徒指導の4つのポイント（規範意識・自己存在感・共感的人間関係・自己決定）を生かした取り組みの充実
- ◇学級活動・児童会活動を充実させ、児童一人一人が多様な集団で活躍できる取り組みを展開する（QUテストの活用）
- ◇キャリア教育の充実とキャリアパスポートの活用

校内環境の充実

- ◇学ぶ環境（教室）の整理・整頓に努める
- ◇玄関の靴箱（靴の入れ方）、トイレ掃除、ごみ置き場の保清に努める
- ◇校舎内・校庭にゴミの落ちていない、常にきれいな学校にするように努める
- ◇自分の持ち物や学校の施設・備品を大切に使う子の育成を図る
- ◇花壇・プランター・樹木の整備・管理に努め、花や樹木に触れる機会を多く持つようになる

家庭・地域・保幼との連携

- ◇家庭・地域と連携して、あいさつ・言葉遣い・公共施設利用マナーの向上を図る
- ◇早登校・徒步登校の奨励
- ◇家庭読書の奨励（ファミリー読書）
- ◇家庭学習の充実（宅習ノート、宿題）
- ◇保幼小連携活動の推進
- ◇地域人材の活用（学校応援隊）

魅力ある学校づくり

児童にとっても、保護者・地域にとっても、教師にとっても魅力ある学校へ